

ルートインカップ 第72回全日本高等学校選手権大会(春の高校バレー)長野県代表決定戦

女子は都市大塩尻がインターハイの雪辱を果たす！ 男子はインターハイ王者、松本国際が貫録を示して全国へ



【大会副委員長 竹内護】

11月16日(土)・17日(日)の2日間にわたり、長野市ホワイトリングで標記決定戦が行われました。10月から始まった予選会・第1ラウンドを勝ち抜いた男女8チームずつが熱戦を繰り広げました。

今大会の男女決勝戦は、男女とも優勝校がストレート勝ちを収めた訳ではありますが、内容的には僅差の勝負であり充実した内容でした。

又、今大会で特筆すべきは、私立校や伝統校の優勢が続く中、男女ともに公立高校が最終ラウンドに勝ち残り、新風を吹き込んでくれたことです。

更に女子決勝戦の審判団は女性5名が抜擢され、大変頼もしく感じました。長野県バレーボール界の基盤の強さが示されていたように思います。

又、今大会は当日午後4時にはテレビ放映されましたが、ネット配信でもリアルタイムでの試合中継が行われており、観客の皆さんの中にもコート上のプレーを見ながらネット上の解説を聞いている姿が見受けられました。先のワールドカップやVリーグと同様の環境が整えられつつあり、これらを今後どう活用していくのが協会としての課題と言えましょう。

午前中に行われた女子決勝戦は、順当に勝ちあがってきた前回大会優勝の東京都市大塩尻高校(以下「都市大」と一昨年まで2連覇を達成していた松商学園高校(以下「松商」)の対戦となりました。

都市大は、セッターの巧みなトス回しに攻撃陣が躍動。松商は、主将：徳武の強打等で食い下がるも、河内・狩野・伊藤と多彩な攻撃を展開した都市大が2年連続7回目の優勝を掴み取りました。

男子は、準決勝で長野日大との激闘を2-1で振り切った岡谷工業高校(以下「岡工」)とインターハイに続く2冠を目指して貫録の勝利を重ねてきた松本国際高校(以下「国際」)との決勝戦となりました。

国際は、スタートからエース：柳田の強打を軸に両サイドへの早いトスやバックアタックを絡めて立体的に攻撃を組み立てて主導権を握りました。岡工も、水野・山岡の強打や北原のブロックで第2・第3セットは中盤まで競り合いましたが、20点以降は地力に勝る国際が連続得点に成功して勝利しました。

優勝した2校には、更なる高みを目指して精進して頂き、新春の全国大会では今回の水害に苦しむ地域の皆様に明るいニュースが届くように願いたいと存じます。



【松本国際高等学校男子バレーボール部チームキャプテン 武田大周】

11月17日(日)に長野市ホワイトリングで行われた、春高バレー長野県予選最終ラウンドで、優勝という結果を残すことができました。7連覇、そして創造学園からの先輩方の伝統を守ることができました。応援のために会場まで足を運んでいただき、ありがとうございました。

決勝戦では、日本一の“松国バレー”を思うように展開できず、今のままでは全国大会でインターハイのような結果を残すことができません。残りの一ヶ月、部としての目標である「悲願の春高日本一」という結果を残すために、普段の学校生活から私生活まで、もう一度気を引き締めて生活していきます。そして、先輩方の成し遂げるのでできなかった思いを、僕達の代で成し遂げたいと思います。

今後も応援よろしくお願いします。

【東京都市大学塩尻高等学校女子バレーボール部主将 狩野亜衣】

春高バレー長野県大会では、多くの方々から応援をいただき、2年連続7回目の出場を勝ち取ることができました。ありがとうございました。

私たちは、今年も夏のインターハイ予選で敗退し、とても悔しい思いをしました。しかし、この負けからたくさんことを学びました。体調管理や体のケアなど、自己管理の甘さや、相手コートの問題ではなく、一番の敵は自分自身であるというメンタル面での課題を痛感しました。一本のミスを切り替えられず、不安になったり、弱気になったり、そして自分に負けてしまっていました。そこから、夏のチームの目標を「打倒自分」とし、一人一人が自分自身と向き合い、見直しました。

「心の底から笑顔で心の底からバレーを楽しむ」を目標に春高予選に挑みました。一人一人の役割を果たし、全員で掴み取った優勝だと思います。私たちの目標は「日本一」です。3年生にとっては最後の大会。負ければ終わりの大会で悔いを残すことなく、一戦必勝で戦いたいと思います。3年生が中心になってチームを盛り上げ、引っ張っていききたいと思います。

大好きなバレーボールができることに感謝し、自分たちのやってきた練習を信じて、目標を最後まで信じて堂々と笑顔で都市大のシंकロボレーをやりきりたいと思います。

【募金】

第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会において、台風19号被災地救援募金を実施し、多くの皆様からご協力を頂きました。フジネットワークサザエさん募金を通じ、被災者の方々へお届けしたいと存じます。

V.LEAGUE DIVISION2 WOMEN 2019-20

ルートインホテルズ Brilliant Aries V2デビュー！

【県協会専務理事 村上里志】

11月9日(土)～10日(日)、上田市自然公園体育館において今シーズンよりV2リーグに参戦した「ルートインホテルズ Brilliant Aries」のホームゲーム開幕戦が行われました。観衆は予想を大幅に超え、2日間合わせて2,600人超となり、またホームチームイベントやセット間の地元ダンスチームの登場、屋外には地元ソウルフード等の飲食ブースも設けられ、華やかで活気に満ちた船出となりました。



また、これに先立ち11月5日(火)には同チームの「出陣式」が上田市内のホテルで開催され、上田市長を始め行政関係者やホームゲームを主管する地元「うえだバレーボール協会」「ちくまバレーボール協会」関係者、県協会からは船木会長始め多くの役員が列席し、Brilliant Ariesの健闘とホームゲームの成功を誓いました。

ルートインホテルズ Brilliant Aries は開幕戦こそ落としましたが、現在第3節を終わって3勝3敗の第5位と健闘しており、今後も上位進出が期待されます。



2018-19V.LEAGUE Division1 男子松本大会

県スポーツ協会による「国体強化事業ヒヤリング」が行われる

【県強化委員長 鏡味照明】

11月18日(月)に(公財)長野県スポーツ協会による国体強化事業ヒヤリングが県スポーツ会館で開催され、当協会から村上専務理事、強化委員長の鏡味、宮坂副委員長、紅谷委員(会計担当)の4名が出席しました。

冒頭、村上専務より「ワールドカップバレーボール2019長野大会」が無事終了できたお礼と、今年度もバレー関係者の不祥事が発生したことへの謝罪、そして本年度の北信越国体・本国体の結果について、更に2027長野国体に向けて県内選手が活躍するための取り組みを検討していることを報告しました。

県スポーツ協会からは、成年種別の今後の展望と、ビーチを含むジュニア層の強化策についての質問がありました。特に小・中学生の現状（バレー離れや競技力レベルの低下）などに対する対策について、拠点地域やクラブチームの活用などの充実を求める提案もあり、当協会としても早急に具体的な対応を計画したい旨を伝えました。

又、最後に、ビーチバレー強化のため松本地区へのビーチコート設置（練習コート）を要望しました。

予定していた時間が過ぎても熱い話し合いが続き、当協会に対する県スポーツ協会の期待が大きいことを感じながらヒヤリングを終了しました。

公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ1養成講習会を開催

【県指導普及委員 桑原康秀】

11月9日（土）、23日（土）・24日（日）の3日間、大町市において標記講習会を実施しました。

名称が昨年度までの「指導員」から「コーチ1」に変わり、専門科目の講習時間も30時間5日間から、今年度より20時間3日間となって、小・中・高校生の指導者、実業団・クラブのプレーヤー、現役大学生など県外からの受講生も含め、29名がコーチ1の資格取得に向けて受講しました。

11月9日の開校式には村上専務理事にご挨拶を頂き、続いて江村副会長を講師にお招きして「日本バレーボールの歴史」から講習会が始まりました。計3日間の講習は、県内で活躍をされております資格者の皆様を講師に、決められたカリキュラムに沿って内容の濃いものとなりました。

11月24日の閉校式では、村上専務理事より修了証を渡して頂いて講習会を終了しました。

今回専門科目を修了された方々は、共通科目の結果と併せて、令和2年10月にコーチ1として認定されません。



2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN 松本大会

VC長野トライテックス 今季地元での初勝利ならず

【塩尻木曾協会理事長 村上公彦】

VC長野トライテックスのホームゲームが11月16日（土）・17日（日）に、松本市総合体育館で行われました。今回は、プロスポーツを活用した地域活性化事業の一環として、VC長野による「松本市民デー」を初めて開催しました。服部トレーナーによる「健康教室」や、市内の園児・小・中学生無料招待等のイベントが行われ、開会行事で赤羽松本市教育長による歓迎の挨拶が行われた後、試合開始となりました。

VC長野は、16日に堺ブレイザーズと、17日はJTサンダーズ広島と対戦。先の大会で、FC東京から今年初の白星を挙げた勢いに乗り、今季2勝目を目指しました。



両日とも、開幕戦で出場機会のなかった本県松川町出身の栗木が先発。要所要所で攻撃や守備でファインプレーを見せたり、今季加入のパトリックも力強いスパイクを決めたりしましたが、堺の松本（長野市出身）・トーレス・出来田や、JT広島のエドガー・山本・小野寺の活躍により、いずれの試合も0-3のストレートで敗れ、今季2勝目、地元での初勝利は次回に持ち越されました。



第18回全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会

男子はオルガン針、女子は佐久総合病院がそれぞれ3位に入賞！

「第18回全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会を終えて」

【オルガン針バレーボール部監督 木戸岡泰広】

10月24日(木)～27日(日)に青森県青森市で開催された第18回社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会に長野県代表として出場させていただきました。

グループ戦では、愛知県代表「愛知大倉クラブ」と対戦し、ストレートで決勝トーナメントへ駒を進めることが出来ました。しかし、初戦というプレッシャーから体が思うように動かず、初歩的なミスが目立ってチームとして課題の残る試合となりました。

決勝トーナメントでは、東京都代表「三鷹球友会」、埼玉県代表「オメガクラブ」と対戦しました。両チーム攻守ともにバランスの良いチームで、2試合ともデュースにもつれこむセットのある接戦となりましたが、何とかストレートで勝利することが出来ました。初戦の課題を克服しようとしたことによりチーム一丸となれたことで、勝ちパターンである先行逃げ切りではなく、苦手な接戦を制したことはチームの成長を感じられる試合となりました。

準決勝では、静岡県代表「リコー沼津」と対戦しましたが、力及ばず敗退。第3位という結果で今大会を終えました。

最後に、このような結果を残せたのも、応援いただきました会社の皆様や家族の支えがあったからこそです。来年は更に良い成績を残せるように頑張ってお参ります。



【佐久総合病院女子バレーボール部監督 由井 章】

10月24日～27日、青森県青森市において全国社会人9人制バレーボール東ブロック大会が行われました。ここ数年、この大会で入賞することが出来ていましたが、今年度は選手が揃っての練習が出来ず、不安を抱えたままでの参加となりました。

予選は危なげなく通過できましたが、選手みんながモヤモヤしたチーム状況でした。しかしながら、年齢差20歳以上離れているデコボコチームではあるものの、コミュニケーション能力が高く、大会期間中に上手くチームを軌道修正してくれました。準決勝ではあと少しの所まで行きましたが、現チームでの限界でした。

3位という結果に誰一人納得する者はいませんでした。大会直前に起きた台風19号により多くの方が被災される中、バレーボールが出来ることに改めて感謝することの出来た大会となりました。



第4回全国ソフトバレー・フリーフェスティバル in 福岡

本県から出場の翔舞(佐久市)が全国準優勝に輝く！

【県ソフト連盟理事長 中山芳一】

11月9日(土)～10日(日)に第4回全国ソフトバレー・フリーフェスティバルが福岡県福岡市で開催されました。長野県からは佐久市の「翔舞」が7月の県予選会で推薦され出場しました。

全国から48チームが参加。翔舞は、予選では広島県・熊本県・福岡県・大分県の各チームをそれぞれ破り、1位で順位別ブロックに駒を進めました。4つのブロックの1位が集まった順位決定戦では、福岡県の「警固クラブ」、茨城県の「Smiley」をそれぞれ2-0で退けましたが、熊本県の「舞B」戦は0-2で惜しくも落としました。しかし、全国の中で1位から48位までの順位を決める大会の中での準優勝は見事でした。



チーム 翔舞

本県から参加のリバティーズ(安曇野市)が準優勝!

【県ソフト連盟理事長 中山芳一】



11月9日(土)～12日(火)に和歌山県立橋本体育館において全国健康福祉祭(ねんりんピック)が開催されました。この大会には全国から72チームが参集して熱戦が繰り広げられました。本県からは、6月の県予選会で推薦をされたリバティーズ(安曇野市)が出場しました。

リバティーズは、予選リーグで福島県の「あさかの」、地元和歌山県の「キャロット」をそれぞれ2-0のストレートで破り、予選を1位で突破しました。

しかし順位別リーグでは、鳥取県の「鹿野フレンズ」を2-0で破ったものの、北九州市の「WAVE」には敗れ、準優勝となりました。



2019年度ソフトバレー・北信越ブロック総合フェスティバル

フリーの部でカロリーオフが優勝した他 全4種別で全て入賞

【ソフト連盟理事長 中山芳一】

10月19日(土)・20日(日)の両日、福井県営体育館において北信越ブロック総合フェスティバルが開催されました。種別は、シルバーの部・スポレクの部・レディースの部・フリーの部の4つ。8月の県予選で権利を得た各種別の8チームが長野県代表として出場しました。

各種別12チームを4チームずつの3ブロックに分けて予選を行い、ブロックの1位・2位が上位グループに入って決勝リーグ戦を行いました。



チーム 伊那ドリーム



チーム M

シルバーの部では、伊那ドリームがCブロックの予選で1位となって上位グループに上がり、6チームの総当たり戦で3勝2敗(得8セット:失5セット)で2位となりました。

スポレクの部では、MがBブロックを2位で通過して上位グループに上がり、6チームの総当たり戦で4勝1敗(得9セット:失4セット)で2位になりました。



チーム サンクラブB



チーム カロリーオフ

レディースの部では、サンクラブBがCブロックで予選を1位。6チーム総当たりの上位グループで、3勝2敗(得6セット:失6セット)で3位に入りした。

フリーの部では、カロリーオフがAブロックを1位通過し、上位グループでも5戦5勝(得10セット:失2セット)で優勝しました。

男子は小布施 女子は湖南 そして混合は茅野が優勝



【小布施スポーツ少年団男子コーチ 鈴木直人】

6年生最後の大会となる標記大会にて優勝でき、本当にうれしく思っています。

決勝戦の相手、穂高キッズには170センチ越えの大きい選手が3名もいて、序盤ブロックに捕まり苦戦しましたが、レシーブが安定していましたので徐々に自分たちのペースになり、小布施らしい試合展開ができました。

夏の全国大会で結果を残せず残念でしたが、全国大会を経験し、また一回り大きく成長できた結果だと思います。

10月26・27日には、第17回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会北信越選抜優勝大会に出場して優勝しましたので、3月に行われる全国大会に出場させていただきます。再度、全国優勝を目指し頑張ります。

今年一年、皆様のご協力を頂き、活動できたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



【湖南監督 植松 悟】

11月3日(日)、軽井沢町で行われました標記大会で初優勝することができました。今年、私たちのチームは、夏の全日本バレーボール小学生大会の県予選で優勝し、全国大会に出場することができました。今回の大会は、追う立場から追われる立場に変わり、プレッシャーがある中、6年生13人の全員バレーで、優勝で終わりたいと意気込んで試合に臨みました。

第一試合は、硬さが目立って不安定な立ち上がりでしたが、試合が進むにつれて持ち前の粘り強いレシーブが出始めて徐々に調子上げることができました。

決勝の相手は、いつもお世話になっている豊科JVCさんで、非常にやりづらい面がありましたが、何とか2-0で勝利することができました。特に2セット目は、お互い譲らない長いラリーもあって決勝にふさわしいナイスゲームができました。夏の全国大会を経験させてもらったおかげで、子供達の成長が感じられた大会になりました。この素晴らしい経験を活かし、中学校でも活躍してほしいと思います。

最後に、今回の大会は、直前の台風19号の影響で開催できない可能性があった中、役員の皆様や関係各位のご尽力により無事開催できたことに感謝すると共に、御礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。



【茅野クラブ監督 両角慶亀】

11月3日に軽井沢にて行われました標記大会混合の部に出場し、6年生にとってはチームとして最後の大会で優勝することが出来ました。

今年は夏の全国大会にも出場させて頂き、県内主要大会全てで優勝。1年間を通して長野県の頂点に立つことが出来ました。努力し成長した子供たちの姿を見ることができてとても嬉しく思います。選手全員が輝いていました。

この大会の混合の部は、まだ始まったばかりで今年2年目ですが、今後も多くのチームが参加し、男子・女子に負けず劣らず盛り上げて行くために頑張りたいと思います。

最後に、大会開催・運営にご尽力頂きましたスポンサー様、県・地元役員の皆様、本当にありがとうございました。

令和元年度 中間収支会計監査終了

【県総務委員長 赤間善浩】



11月11日(月)、協会の会計事務について、鈴木正弘監事、脇坂清志監事による中間監査を実施し、上半期分の帳簿等の確認を行いました。

監事からは、次の2点の指摘を受けました。

まず、各種県大会の決算書に関して、旅費日当の受領について未だにサインのみが散見されたので、押印を徹底するようにとのことです。

2つ目は、フォーマットや記入の仕方が協会によって違うことが指摘されました。県協会としても検討していきたいと存じます。

2019 - 20 V.LEAGUE Division 1 MEN

VC長野 ふるさと伊那市で今季ホームゲーム初勝利を挙げる！

【県総務副委員長 木下久資】

VC長野トライデンツのホームゲームが11月30日(土)に、エレコム・ロジテックアリーナ(伊那市民体育館)で行われました。VチャレンジリーグI時代のホームグラウンドだった伊那市で、2季ぶりに行われた試合には1000人を超える観客が詰め掛け、熱い声援を送りました。

相手は、前回の対戦ではストレート負けを喫した大分三好ヴァイセアドラー。大分三好がオポジットのパトリックを徹底的にマークして来る中、第1セットは栗木(本県松川町出身)の好サーブやブロック等で先取したものの、第2セットは終盤の競り合いに負けて落とし、嫌なムードが漂いました。しかし、大歓声をバックにVC長野は、第3セットに入ってクイックを多用してスパイカーを分散。相手ブロックに的を絞らせないままこのセットを圧倒して奪うと、次セットの一進一退の展開から24-23となった痺れる場面も、最後はパトリックの強打でけりを付け、待望のホーム初勝利を挙げました。

これで、VC長野は初めてDivision 1に参入した昨季を上回る2勝目を挙げると共に、最下位を脱して、確実にレベルアップしていることを証明しました。

尚、試合は3時過ぎに終わったのですが、サブアリーナでは予定時刻を大幅に超える夕方5時過ぎまでファンサービスイベントが行われ、多くの観客の皆さんがVC長野の選手・スタッフと勝利の喜びを分かち合っている姿が印象的でした。



11月試合結果

- ☆ 第8回全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル
<http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.11.3soft.pdf>

- ☆ さわやか信州カップ第37回長野県小学生選抜優勝大会
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.11.3sawayakasinsyu_cup.pdf

- ☆ 第4回ソフトバレー・フリーフェスティバル
<http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.11.10soft.pdf>

- ☆ 2019-20 V.LEAGUE Division2 WOMEN (11/9~10 ルートインホテルズ)
<https://www.vleague.jp/form/a/25570>
<https://www.vleague.jp/form/a/25574>

- ☆ 第40回記念長野県ママさんバレーボール連盟安曇野東筑大会
<http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.11.10mamasan.pdf>

- ☆ 第72回全日本高等学校選手権大会 長野県代表決定戦
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.11.17haruko_daihyo.pdf

- ☆ 2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN (11/16~17 VC長野)
<https://www.vleague.jp/form/a/25201>
<https://www.vleague.jp/form/a/25205>

- ☆ 2019-20 V.LEAGUE Division2 WOMEN (11/23~24 ルートインホテルズ)
<https://www.vleague.jp/form/a/25588>
<https://www.vleague.jp/form/a/25591>

- ☆ 2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN (11/30 VC長野)
<https://www.vleague.jp/form/a/25217>

12月スケジュール

11/28(木)~12/1(日)	第89回全日本9人制総合男子選手権大会 第88回全日本9人制総合女子選手権大会	(大阪府)
11/30(土)~12/1(日)	第24回あすなろ地域交流大会	(大町市)
11/30(土)~12/1(日)	2019-20 V.LEAGUE Division2 MEN (GaRons)	(須坂市)
12/6(金)~9(月)	第9回全国ママさんバレーボール冬季大会	(沖縄県)
12/7(土)	長野県スポーツ指導者研修会 (中南信コース)	(松本市)
12/7(土)~8(日)	北信越バレーボール連盟 組織団体運営会議	(上田市)
12/7(土)~8(日)	2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN (VC長野)	(松本市)
12/13(金)	長野県スポーツ協会 競技力向上専門委員会正副委員長会議	(長野市)
〃	長野県スポーツ協会 理事長・競技力向上専門委員会合同会議 (国体種目)	(長野市)
12/14(土)~15(日)	2019-20 V.LEAGUE Division2 WOMEN (ルートインホテルズ)	(上田市)
12/21(土)	JOC 第33 全国都道府県対抗中学長野県選抜チーム壮行会	(塩尻市)
12/25(水)~28(土)	JOC 第33 全国都道府県対抗中学バレーボール大会	(大阪府)